

公 式 試 合 記 録



公益社団法人

日本ホッケー協会

令和6年度 第56回全国高等学校選抜ホッケー大会

試合番号	試合日	開始時間	種別/プール/回戦	試合会場
⑰	2024年12月23日	09:30	女子/準々決勝	川崎重工ホッケースタジアムA

チーム名 福井県立丹生高等学校	7	2 3 0 2	1 Q 2 Q 3 Q 4 Q	0 0 0 0	0	チーム名 天理高等学校
--------------------	---	------------------	--------------------------	------------------	---	----------------

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
レ	1	松島 奈沙 GK			
レ	2	才木 優芽			
レ	3	増田 菜々華			
レ	4	川口 真桜			
レ	5	長谷川 優愛			
29	6	井美 まひる			
レ	7	青木 心優			
レ	8	金子 七海 C			
レ	9	手塚 怜香			
39	10	大藏 いろは			
16	11	清水 美咲			
レ	12	関 日菜乃			
39	13	墓丸谷 心咲 GK			
レ	14	藤井 音々			
レ	15	吉田 来夢			
7	16	森川 花			
60	17	寺坂 若菜			
58	18	野路 結南 GK			
コーチ		小林葉月			

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
レ	1	辻 爽楽 GK			
レ	2	山本 果実 C			
レ	3	中村 琉唯			
レ	4	清水 梨緒那			
レ	5	鎌田 歩花			
レ	6	中村 葵			
レ	7	佐野 優羽風			
31	8	山本 日夏華			
レ	9	飯島 花成			
レ	10	伊藤 美月			
レ	11	遠田 ゆう			
24	12	山本 真央			
	13	寺島 希音			
13	14	薄葉 千璃			
	15	番場 真心			
レ	16	榎本 光希			
	17	榎本 朱里			
	18	酒井 疏果			
コーチ		竹原 淳			

監 督 吉田能克
アンパイア 笠井 千花子
スコアリング ジャッジ 石井 望仁
T O 安木 貴子

監 督 加藤 理恵
アンパイア 小池 公善
タイミング ジャッジ 蛸崎 真菜
リザーブ アンパイア 細川 祐司

得点 【種類：FG = フィールドゴール, PC = ペナルティコーナー, PS = ペナルティストローク】														
チーム	時間	No.	種類	得点			チーム	時間	No.	種類	得点			
丹生	2	14	FG	1	-	0	丹生	51	14	FG	6	-	0	
丹生	8	8	FG	2	-	0	丹生	53	7	PC	7	-	0	
丹生	18	4	FG	3	-	0								
丹生	21	4	FG	4	-	0								
丹生	25	8	PC	5	-	0								

特記事項：

日本ホッケー協会

日本ホッケー協会

チーム名	福井県立丹生高等学校	7	2	1	Q	0	0	チーム名	天理高等学校
			3	2	Q	0			
			0	3	Q	0			
			2	4	Q	0			

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
レ	1	辻 爽楽 GK			
レ	2	山本 果実 C			
レ	3	中村 琉唯			
レ	4	清水 梨緒那			
レ	5	鎌田 歩花			
レ	6	中村 葵			
レ	7	佐野 優羽風			
31	8	山本 日夏華			
レ	9	飯島 花成			
レ	10	伊藤 美月			
レ	11	遠田 ゆう			
24	12	山本 真央			
	13	寺島 希音			
13	14	薄葉 千璃			
	15	番場 真心			
レ	16	榎本 光希			
	17	榎本 朱里			
	18	酒井 琉果			
コーチ		竹原 淳			

監督 加藤 理恵
アンパイア 小池 公善
タイミング ジャッジ 蛸崎 真菜
リザーブ アンパイア 細川 祐司

[illegible]

戦 評：

第1Q、天理のセンターパスにより試合が開始される。2分、丹生#9手塚がドリブルでサークルに侵入しサイドライン側から中に入れたボールを丹生#14藤井がタッチし先制点を挙げる。8分、丹生#8金子が右サイドからドリブルで突破し、放ったシュートを天理GK#1辻が好セーブを見せるも、丹生#8金子がリバウンドを拾い、リバースシュートを決め、2-0で第1Qが終了。第2Qに入り、18分、丹生#4川口がサークル左45度からリバースヒットを放ちリードを広げる。21分、丹生#4川口が前線でカットしサークルに侵入、ヒットシュートが決まり追加点を挙げる。25分、丹生がPCを獲得、丹生#8金子がストレートヒットシュートを決め、5-0で前半戦が終了。第3Qに入り、両者一進一退の攻防が続くも得点には至らず5-0で第3Qが終了。第4Qに入り、50分、左のエンドライン際からのボールを丹生#14藤井がタッチし得点。32分、丹生がPCを獲得、#7青木がタッチシュートを決め、7-0で丹生が勝利し明日行われる準決勝に駒を進めた。